戦争を経験した橋

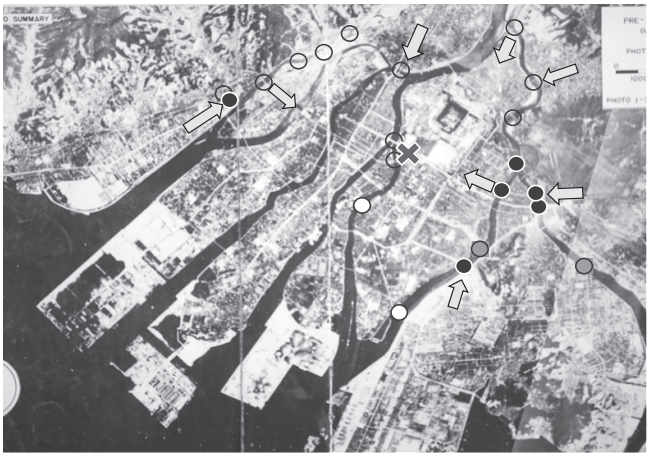
診断士が語る

⑫ 避難のための橋、復興への橋

被爆橋梁と復興への道のり

被爆直後、一命をとりとめた多くの方たちが懸命に救いの手を求めて市外へ脱出して行きました。その状況は容易に言い表せない凄惨なものであったことは、これまで多くの人に語られてきました。その際、橋の果たした役割は大きく、生き延びるための橋であったはずです。そしてその後橋の機能は大きく転換し、復興への橋となりました。

ここで改めて被爆約2カ月後に残された広島の道路橋21橋の配置を見てみます。図中塗りつぶした●位置が被爆橋梁です。矢印は全国から寄せられたと思われる復興支援の流れを示しました。これは道路橋による支援に限ったものですから、これ以外にも鉄道利用もあったものと思います。それにしても、被爆橋梁がそこに残ったことでいかに復興に寄与したかがわかるのではないでしょうか。



復興支援と被爆橋梁

終わりにあたって

橋は昔より地域と地域をつなぎ、交流を促し、ある時は豊かな物資を、ある時は新しい情報をもたらしてきました。そのため、洪水や老朽化で壊されないよう、その時の最高の技術を集めて建設され管理されることが常でした。それだけにとどまらず、天災や事故で失われないよう、万代橋、常盤橋、永代橋、長生橋などその命名にも多くの人の希望が込められてきました。

しかし、ひとたび戦争となると橋は重要な戦略上の橋頭堡となり、そこでの攻防が戦況を決めることにもなることから、破壊のぜひの議論が持ち上がる定めとなってきたようです。また一方で、市民の立場からは橋は戦争から逃れ、命をつなぐという面で浮かび上がってきます。そして、戦争のために架ける橋、軍橋も登場してきますが、この橋も災害時には多くの人を救う橋ともなります。

これまで12回にわたって戦争を経験した橋について記してきましたが、橋の価値を戦争という視点から見直し、今ある平和の意義を再確認していただけたらと思っているところです。

注記：掲載写真は筆者撮影のもの以外、主にフリー百科事典「Wikipedia」による

＝鈴木智郎（すずきともお）＝

復建調査設計㈱東京支社技師長。1975年に京都大学大学院を修了、日本鋼管㈱を経て、平成2001年から復建調査設計㈱、資格はコンクリート診断士、土木鋼構造診断士、技術士など多数。広島県コンクリート診断士会アドバイザー。1950年生まれの68歳。東京都出身。

戦争を経験した橋　掲載橋梁一覧（掲載順）

	橋名	架橋都市	架橋年	構造	備考
1	猿猴橋	広島市	1926	コンクリート橋	被爆橋梁 土木遺産
2	京橋	広島市	1927	鋼橋	被爆橋梁 土木遺産
3	栄橋	広島市	1930	コンクリート橋	被爆橋梁
4	荒神橋	広島市	1939	コンクリート橋	被爆橋梁
5	比治山橋	広島市	1939	コンクリート橋	被爆橋梁
6	観光橋	広島市	1937	コンクリート橋	被爆橋梁
7	九十九橋	広島市	1950	鋼橋	リサイクル橋
8	本川橋	広島市	1897	鉄橋	1949年再建、リサイクル橋
9	盧溝橋	中国　北京市	1192	石橋	盧溝橋事件
10	クウェー川鉄橋	タイ　カンチャナブリ	1943	鋼橋	映画：戦場に架ける橋
11	ホエール	フランス　ノルマンディー	1943	鋼橋（浮橋）	マルベリー人工港
12	ベイリー橋	ー	ー	鋼橋	軍橋：ドナルド・ベイリー発明
13	ホーエンツォレルン橋	ドイツ　ケルン	1911	鋼橋	1959年再建
14	レマゲン鉄橋	ドイツ　レマーゲン	1916	鋼橋	再建されず
15	ネレトヴァ橋	ボスニア・ヘルツェゴビナ	不明	鋼橋	映画：ネレトヴァの戦い
16	ロシュビッツ橋	ドイツ　ドレスデン	1893	鋼橋	青い奇跡
17	漢江人道橋	韓国　ソウル	1936	鋼橋	1957年再建
18	トランティエン橋	ベトナム　フエ	1899	鋼橋	1995年再建
19	ロンビエン橋	ベトナム　ハノイ	1903	鋼橋	リベットで補修
20	グリーニッケ橋	ドイツ　ベルリン	1907	鋼橋	映画：Bridge of Spies
21	スタリ橋	ボスニア・ヘルツェゴビナ　モスタル	1566	石橋	2005年世界遺産
22	相生橋	広島市	1940	鋼橋	1982年架替